

2025年度入学試験（2月）  
大学院デザイン工学研究科

建築学専攻 修士課程  
キャリア3年コース

**入学試験問題・解答用紙**

**[小論文]**

2025年2月18日（火）  
9：30～12：30

＜解答要領＞

1. 解答は、問題用紙の解答記入欄にすること。
2. 問題用紙（解答用紙）のすべてに、受験番号と氏名を記入すること。また、表紙右下に受験番号を記入すること。
3. 裏面は使用しないこと。解答用紙配付枚数が不足する場合は、試験監督に申し出ること。
4. 参照はすべて不可とする。
5. 問題用紙（解答用紙）はすべて提出すること。
6. 別途配付する計算用紙は提出不要。

受験番号	
------	--

2025 年度法政大学大学院デザイン工学研究科入学試験（2 月） 問題・解答用紙

試 験 科 目	専 攻	参照	電卓	受 験 番 号			
小 論 文  ( 1 枚目 / 4 枚中 )	建 築 学 専 攻	不可	不可				
				氏 名			

※参照可の場合 ( )

問 1 以下の論考に対して、あなたが考える都市のパブリック・スペースについて次のページに論じなさい。

都市の孤独という言葉は近世以後、多くの文学にしばしば現れる。その孤独とは決して「さびしき」或いは「ひとりぼっち」といった感情をさしているのではない。むしろ「群れる」というもう一つの都市の本質の対極にある都市に住むものがもつ根元的な欲求なのである。にもかかわらず、何故建築において都市の孤独が文学や他のジャンルの芸術ほど追求され、語られてこなかったのであろうか。

(中略) シカゴのアート・インスティテュートに行くと印象派のコーナーに、ジョルジュ・スーラの代表作の一つ「グランド・ジャット島の日曜日の午後」が部屋の壁全面にかかっている。一見、パリから訪れたブルジョアの家族達がそれぞれ休日を楽しんでいる風景が描かれている。しかしよく見るとどの人も、そして犬までも、お互いに視線を交えることなく、全く異なった方向を見つめているのを発見する。スーラは既に十九世紀の華やかなパリに住む彼等の姿の背後にある近代都市人の孤独を見事に描き出していたのである。

確かに集団としての精神の高揚を目指した意図からパブリック空間の歴史の始まりがある。そして建築をめぐる壮大な、内外のパブリック・スペースは建築史の中核を彩ってきた。

安定した都市コミュニティの中での二項対立的なパブリック・スペース対プライベート・スペース、或いは市民と個人という構図が、都市の近代化の中で急速に崩壊していったことを今更述べる必要はないだろう。しかし都市のパブリック・スペースとはその場所、規模、性格の如何にかかわらず、独りの人間にとって、時に安らぎを与えるものでありたいという願望は常に存在し続けているという認識を放棄してはならない。

横文彦「独りのためのパブリック・スペース」『漂うモダニズム』収録 左右社（2013）より抜粋

2025 年度法政大学大学院デザイン工学研究科入学試験 (2 月) 問題・解答用紙

試 験 科 目	専 攻	参照	電卓	受 験 番 号				
小 論 文 ( 2 枚目 / 4 枚中)	建 築 学 専攻	不可	不可					
				氏 名				

※参照可の場合 ( )

(問 1 解答)

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

## 2025 年度法政大学大学院デザイン工学研究科入学試験 (2 月) 問題・解答用紙

試 験 科 目	専 攻	参照	電卓	受 験 番 号
小 論 文 ( 3 枚目 / 4 枚中 )	建 築 学 専 攻	不可	不可	
				氏 名

※参照可の場合 ( )

問2 窓がつくり出す建築空間や都市空間の豊かさについて、事例を挙げながら論じなさい。

[illegible]

## 2025 年度法政大学大学院デザイン工学研究科入学試験 (2 月) 問題・解答用紙

試 験 科 目	専 攻	参照	電卓	受 験 番 号			
小 論 文 ( 4 枚目 / 4 枚中)	建 築 学 専攻	不可	不可				
				氏 名			

※参照可の場合（ ）

問3 あなたが最も影響を受けた本を1冊挙げて、影響を受けた内容とその理由を述べなさい。